

予定していた住宅セミナーが新型コロナウイルス禍で開催できなくなりました。代わって紙上でのご紹介です。

テーマ

家づくりの知っ得セミナー①

住宅にも格差が?

もはや「住宅格差」ではないか、そんな声も…

今、住宅は大革新の時代!



住宅は省エネ基準に準じた断熱性能で建築されています。ところが、省エネ基準の最高ランク(等級4)でもさほどの性能には感じられません。断熱性能にこだわる工務店は、省エネ基準の2~3倍の省エネ住宅を建てています。しかも特別な家としてではなく、その工務店としてはごく標準に、です。住宅は今大革新の時代です。今、最先端の断熱住宅はどうなっているか、知って建てるのと知らないで建てるのでは大違いです。

革新その1

断熱技術の向上

厚い断熱 壁付加断熱
100mm断熱時代から
200mm断熱時代へ

100mm
200mm

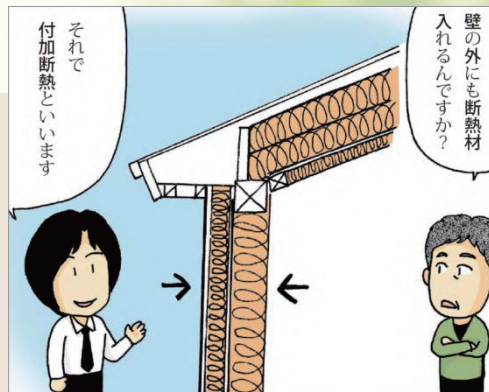


図 新住協のマンガ新築編より

革新その2

建材機器の進歩

例えば、窓ガラス
トリプルガラスが
標準になりつつあります



窓は壁に比べて断熱性能が大幅に弱い部位でした。今や、透明な壁と呼ばれるくらい高性能になりました。

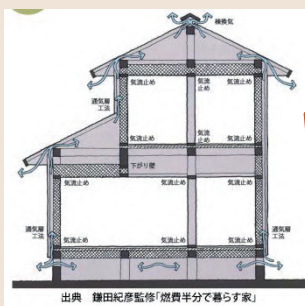
革新その3

省エネ機器の進歩



熱交換型換気機器

24時間換気は義務化されています。暖かい空気の熱を回収する熱交換型換気扇を採用することで熱損失を軽減します。



高断熱住宅はどこがどう改良されたか

ここは重要!

高断熱住宅の施工には、断熱気密施工の原理原則があります。それができていないと建材機器の性能は発揮されません。

そして最も大事なことは **進取の精神**

進取の精神とは、「自ら困難な課題に果敢に挑戦すること」何をすれば、快適な家、省エネな家ができるか、住む人にも、地球環境にも、社会にもいいか。それがわかっているから、ハンズホームは進取の精神で家づくりに取り組んでいます。

お問い合わせ

トリプルガラスが標準仕様

ハンズホーム(株)

多賀城市大代1丁目3-1

TEL **022-393-6422**

代表取締役社長 中山 士史



裏面に資料請求と書籍プレゼントが載っています

年間暖房費 灯油換算756ℓ(省エネ基準住宅)が、236ℓまで驚異の削減

今はこんな計算ができる時代です

省エネがこんなに進んでいます

年間暖房費	樹脂サッシにする?しない?	熱交換換気にする?しない?	壁付加断熱をする?しない?	天井断熱材 薄い?厚い?	年間暖房 エネルギー 灯油換算
Aランク	×	×	×	150mm	756ℓ
Bランク	○	×	×	150mm	561ℓ
Cランク	○	×	○	300mm	389ℓ
Dランク	○	○	×	300mm	360ℓ
Eランク	○	○	○	300mm	236ℓ

当社の標準仕様はここです

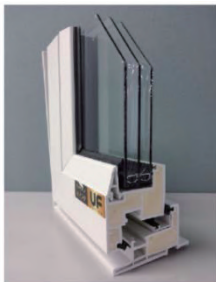
※表の詳細は「南東北の高断熱住宅」2号に載っています

◆条件 ①木造2階建て 住宅面積120.08㎡ ②年間全室連続暖房
③設定温度 20℃就寝時温度下げ ④金額計算 灯油 単価100円

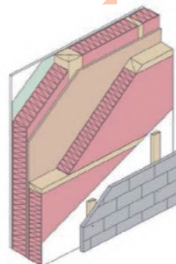
■計算プログラムOPEX ■建設地:仙台市

◇暖房費を計算する図の○が断熱性能を上げる3つのポイントです。これらを上手に使って、日射熱を確保すれば暖房費はどんどん下げられます。年間の暖房費計算は設計段階で行います。

高性能ペアガラス
トリプルガラス



熱交換型換気



壁付加断熱
200mm断熱



泉の家



東中田の家



石巻の家



東松島の家



ご希望の本を 先着10名様にプレゼント

当社資料と共にお送りいたします。下記にてお申込み下さい!



いずれも高断熱住宅専門の本です

★印はネット通販されています

資料請求	住所(資料送り先)	
	お名前(電話)	
	ご希望の本 □にレ点を記入してください お一人様2点までです	<input type="checkbox"/> 「この家にしてよかった」3号
		<input type="checkbox"/> 「燃料半分で暮らす家」
		「マンガでわかる高断熱住宅」 <input type="checkbox"/> 新築編 <input type="checkbox"/> リフォーム編
	「南東北の高断熱住宅」 <input type="checkbox"/> 1号 <input type="checkbox"/> 2号 <input type="checkbox"/> 3号	

お問い合わせ

超高断熱が標準の工務店

ハンズホーム(株)

多賀城市大代1丁目3-1

TEL **022-393-6422**

代表取締役社長 中山 土史

お申し込みは FAX 022-393-6433 Mail info@handshome.net ホームページ、電話からでもOKです